

ほほ笑み

第18号

令和5年1月15日

発行者

公益社団法人
小松法人会女性部会
石川県小松市園町二の1
小松商工会議所内
TEL(0761)24-2624
FAX(0761)23-3825

編集

広報委員会

初春のごあいさつ



女性部会長
森 里 枝

新年明けましておめでとございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、女性部会発足二十五周年を迎えることができました。これもひとえに歴代の会長様はじめ、役員並びに会員の皆様方のご苦勞の賜物と、深く感謝申し上げます。

さて、昨年二月に勃発したロシアによるウクライナ侵攻は、今なお続いており、大変心痛む毎日です。世界中の人々が平和を唱える中、一日も早い終結を祈るばかりです。

また、新型コロナウイルスも第八波ま

で来ました。まだまだ油断は禁物ですが、昨年も、感染症対策の徹底や安全面を考慮しながら、各委員会を開催し、租税教室や除草作業、絵はがきコンクールの作品募集に福祉施設へタオルの寄贈等を実施し、そして、三年ぶりの研修旅行も無事実施することができました。これもひとえに皆様方のご協力のお蔭と、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

世界は、今なお続くウクライナ侵攻とコロナウイルスの二つの世界的な大問題が、国際為替、物価、防衛問題にまで大きく影響し、過去にない多くの課題を抱えたまま、新年を迎えました。

しかしながら、女性部会は、地域社会への貢献と、少しでも活動の幅を広めていくために、環境問題対策のための食品ロスへの取り組みと、新規会員の募集を目標とし、今年も「会員相互の絆を深め、互いに学び合い、地域社会への貢献に努める」を念頭に、皆様と一緒に事業活動を積極的に参画したいと思っております。そして、一歩ずつでも、今年の干支のように、元気に飛躍したいと思っております。

どうか今年も皆様方の温かいご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



高岡市金屋町千本格子家並

「時代の变革期を迎えて」



小松税務署長

上田 利男

小松法人会女性部会の皆様方には、平素より税務行政の円滑な運営につきまして、深い御理解と多大な御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここ数年来の会活動の一部が制限される中において、皆様方には継続して、次代を担う小学生に税の意義や役割を正しく学んでもらうための「租税教室」の開催などの税の啓発活動に積極的に取り組んでいただき、改めて深く感謝申し上げます。

また、「道路等の清掃作業」、「福祉施設への物品の寄付」などの地域に密着した社会貢献活動への献身的な取組につきまして、心から敬意を表する次第であります。

さて、昨年は、ロシアのウクライナ侵攻や異常気象とりわけ大雨による災害の発生など予想もしなかった出来事が起こりました。その時、存在感を示していたのがSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）でした。刻々と移り変わる状況をリアルタイムに映し出す様子を見て、デジタル時代に変化したのだと感じま

した。

この様にSNSが日常に浸透した社会においては、国税当局も例外ではありません。デジタルの活用の推進は欠かせない課題であり、納税者の皆様の利便性向上を目的とした「税務手続のデジタル化」を更に進め、納税環境の整備に取り組んでまいります。

間もなく令和四年分の所得税等の確定申告の時期を迎えます。国税当局では、自動計算・自動入力機能がある「国税庁ホームページ確定申告書等作成コーナー」を利用して、御自宅からe-Taxを送信できる「スマホ申告」をお勧めしております。また、申告だけでなく、チャットボットによる税務相談や新しく利用可能となったスマホアプリ納付などのキャッシュレス納付も御利用いただけます。このように、いつでも気軽に申告・納税の手続ができますので、是非御利用いただきますようお願いいたします。

加えて、本年十月からはインボイス制度（適格請求書等保存方式）が導入され、消費税の申告において大きな変化の年となります。十月一日に登録事業者となるためには、三月三十一日が登録の申請期限となっております。納税者の皆様は円滑に登録申請や準備をしていただけるよう、引き続き丁寧な相談対応に取り組んでまいりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、小松法人会女性部会の今後ますますの御発展と、本年が皆様方にとって穏やかで幸多き年となりますようお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

令和4年分 申告所得税・復興特別所得税及び消費税・地方消費税 (個人事業者)の申告と納税は正しくお早めに

申告所得税及び復興特別所得税の場合

- 申告と納付の期限は

3月15日(水)

- 振替利用者の振替納付日

4月24日(月)

消費税及び地方消費税の場合

- 申告と納付の期限は

3月31日(金)

- 振替利用者の振替納付日

4月27日(木)

小松税務署長講演会 及び マンドリン演奏会

令和4年3月17日（木）大竹口小松税務署長を講師にお招きして、「税務署に行かなくていいんです」と題して講演会が開催されました。

講演では、経済社会の変化やデジタル技術の進展による税務行政の将来像について詳しくお話いただきました。

第2部は新型コロナウイルス感染症の影響で、行動制限がされている中、心と体を癒していただきたいとの思いでマンドリン演奏会を開催しました。

金沢マンドリンアンサンブル所属の女性部会員三輪昭江さんから7名が、モーツアルトの名曲「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」や「糸」などを演奏し、マンドリンの音色にうっとり、あつという間に全8曲が終了。アンコールに2曲も演奏していただき、楽しい安らぎの時間となりました。



金沢マンドリンアンサンブル



講演会・会員会議の開催

令和4年6月30日（木）講演会及び会員会議がホテルピナリオ小松セントレにて開催されました。



終了後、会員会議が

開催され、森会長の挨拶の後、令和3年度事業報告及び令和4年度の事業計画が報告されました。

今後の事業として、小学生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」や租税教室の開催、地域社会貢献活動などに取り組むことを確認しました。



講演会では、小松警察署の西村昌署長より、「昨今の特殊詐欺及び交通事故被害について」と題してご講演いただき、私たちの身の回りで見られる特殊詐欺の事例や詐欺被害防止のための対策などを学びました。

視察研修 高岡・氷見方面

令和4年10月27日（木）女性部会員24名が参加し、高岡・氷見方面へ視察研修が行われました。

高岡市鋳物資料館を見学、初期の鋳物技術を知ることのできる鋳物製品、多種多様な造型・鋳物用具などの資料が展示されており、高岡鋳物の歴史と伝統を学びました。



また、ボランティアガイドの説明を聞きながら金屋町千本格子の家並みを散策。千本格子の古い家並みと石畳が調和した風情ある町並みでした。

昼食は、富山湾の海岸沿いに建つ民宿「すがた」で新鮮な海鮮料理を頂きました。当日はお天気が良く、青い海と立山連峰を一望。氷見番屋街でお買い物を楽しみ帰路につきました。

コロナ禍で3年ぶりの視察研修となりましたが、たくさんの方の参加に感謝の意を込めて、引き続き有意義な研修となりました。



社会貢献活動

老人施設にタオル・消毒液寄贈

令和4年9月15日（木）女性部会員が小松市串茶屋町の住宅型有料老人ホーム「き楽な里」を社会貢献委員の三輪昭江さんと竹田てる子さんが訪れました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、施設に入所されている方々との交流が難しいことから、女性部会員の皆様を持ち寄ったタオルや消毒液を寄贈しました。施設では、「タオルは毎日使うものなので大変ありがたい」と喜んでいただけました。

タオル 300枚
消毒液 5ℓ 3本



き楽な里

除草作業の実施

本年も社会貢献の一環として、10月18日（火）に女性部会員らが秋の除草作業を実施しました。

除草作業は毎年春と秋の2回、小松市・加賀市・能美市の3か所に於いて実施。能美市では、「高坂・根上町緑を守る会」の会員の方々と一緒に草薙機や竹ぼうきで落ち葉を集める作業に汗を流しました。

また、小松市、加賀市では、JR小松駅及び加賀温泉駅周辺の歩道や花壇の清掃作業を行いました。



小松市



能美市



加賀市

租税教室

小学6年生の児童を対象とした租税教室を7月8日（金）能美市の辰口中央小学校に於いて開催しました。

講師は女性部会員が務め、租税教育用アニメ「おじいさんの赤いつば」の鑑賞や税金クイズを交えながら、税金の必要性を分かりやすく解説しました。

また、国・県・市でどのくらいの税金が集まっているのか、税金の使い道を分かりやすく説明しました。子供たちは身近なところに多くの税金が使われていることに驚きながらも、税金の大切さを感じ取り理解してくれたようです。

また、児童に一億円のレプリカで実際の重さを体感してもらい、その重さに大変驚いていました。

本年度の租税教室は、芦城小学校、矢田野小学校でも実施しました。



税に関する 絵はがきコンクール

令和4年度 表彰式

小松法人会女性部会では、令和4年度税に関する絵はがきコンクールを開催しました。

二市一町の小学6年生を対象に募集をしたところ、15校から488通の応募があり、審査の結果、小松税務署長賞、小松法人会長賞、同青年部長賞、同女性部会長賞をはじめ特別賞、支部長賞2名、優秀賞4名、入選15名の合計26名の受賞者が選ばれました。

この絵はがきコンクールは、租税教育活動の一環として、小学6年生を対象に税の大切さや使い道を考えてもらうことを目的として、毎年実施しています。

11月5日(土)
ホテルピナリオ
小松セントレで
小松税務署長、
本会から正副会
長、青年部会長
が出席し表彰式
が行われました。



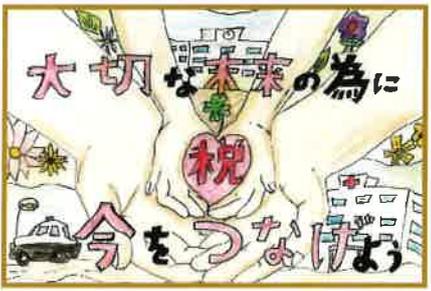
受賞作品

小松法人会青年部会長賞



錦城小学校 出山 琴葉さん

小松法人会長賞



湯野小学校 宮澤 輝空さん

小松法人会女性部会長賞



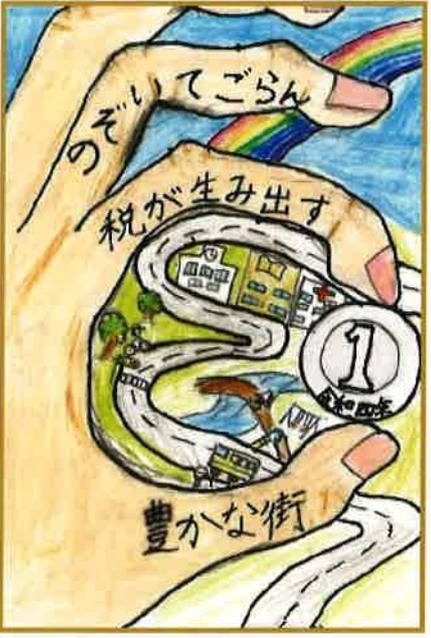
湯野小学校 伏見 優花さん

小松法人会
加賀支部長賞



庄小学校 森井 花さん

小松税務署長賞



粟生小学校 柴田 旺佑さん

小松法人会能美支部長賞



湯野小学校 大森 智乃さん

特別賞



橘小学校 小川 瑠璃さん

優秀賞



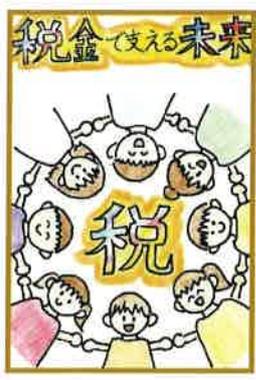
辰口中央小学校 中西 結衣さん

優秀賞



橘小学校 砂上 真子さん

優秀賞



粟生小学校 藤井 絆那さん

優秀賞



錦城小学校 金森未桜さん

学校教育図書を二市一町へ寄贈

令和4年7月22日（金）税金に対して身近に関心や理解を深めていただくために、森女性部会長が能美市教育長に「知ろう学ぼう税金の働き」（全2巻）を学校教育図書として市内全小学校に寄贈。同図書は、加賀市、小松市、川北町の全小学校にも寄贈しました。

税金の種類と使い道をまんがや図表とともに分かりやすく解説されています。



全国女性フォーラム 静岡大会

令和4年4月14日（木）第16回法人会全国女性フォーラム静岡大会がツインメッセ静岡で開催され、森会長以下5名が参加しました。式典に続き、静岡県連の各女性部会の活動が紹介され、今後も租税教室などの税の啓発活動や社会貢献活動を継続していくことが確認されました。

新入会員募集

小松法人会女性部会は、会員企業の女性経営者や役員及び代表者の推薦する方ならどなたでも入会することができます。（年会費 5,000円）

女性部会は、企業繁栄のため女性の豊かな感性と創造性を活かし、各種研修会や視察研修、親睦交流を通じて会員の資質向上を図り地域社会への貢献に努めています。

ご入会を
正より
お待ちしております

《連絡先》公益社団法人 小松法人会女性部会
〒923-0801 小松市園町二の1 小松商工会議所内
TEL 0761-24-2624 FAX 0761-23-3825
E-mail : hou-koma@circus.ocn.ne.jp

活動報告（令和4年1月～12月）

1月18日	令和3年度「税に関する絵はがきコンクール」審査会
3月9日	「税に関する絵はがきコンクール」表彰式（辰口中央小学校）
3月17日	マンドリン演奏会
3月17日	小松税務署長講演会
4月14日	全国女性フォーラム（静岡大会）
4月26日	春の除草作業（小松・加賀・能美）
5月19日	県女連協正副会長会議
6月20日	ブルタフ寄贈（小松市社会福祉協議会）
6月20日	県女連協定時連絡協議会（総会）
6月23日	社会貢献委員会
6月30日	小松警察署長講演会
6月30日	会員会議
7月8日	租税教室（辰口中央小学校）
7月13日	研修委員会
7月13日	いちごプロジェクトチラシ配布
7月22日	学校教育図書寄贈（能美市教育委員会）
9月15日	住宅型有料老人ホーム「き楽な里」タオル・消毒液寄贈
9月16日	租税教室（芦城小学校）
10月4日	加賀支部会議
10月5日	令和4年度「税に関する絵はがきコンクール」審査会
10月18日	秋の除草作業（小松・加賀・能美）
10月20日	能美支部会議
10月25日	小松支部会議
10月27日	視察研修（高岡・氷見）
11月5日	令和4年度「税に関する絵はがきコンクール」表彰式
11月21日	広報編集会議
12月5日	租税教室（矢田野小学校）
12月9日	正副会長会議

社会保障関係費は今後も増えるのか

- 今後、高齢化はさらに進展し、いわゆる「団塊の世代」が2022年には後期高齢者である75歳以上となりはじめます。
- 75歳以上になると、1人当たりの医療や介護の費用は急増することから持続可能な社会保障制度を作るために残された時間はわずかです。

75歳以上人口の増加と1人当たり医療費・介護費

	年齢別の人口数	
	2019年	2025年
65~74歳	1,740万人	1,497万人 ▲約243万人
75歳以上	1,849万人	2,180万人 +約331万人

約10年で75歳以上人口が急増。



	医療(2019年)		介護(2019年)	
	1人当たり 国民医療費	1人当たり 国庫負担	1人当たり 介護費	1人当たり 国庫負担
65~74歳	56.7万円	8.0万円	4.9万円	1.3万円
75歳以上	93.1万円	32.4万円 ↓約4倍	47.4万円	12.7万円 ↓約10倍

75歳以上になると、1人当たりの医療や介護の費用が急増。



(出所) 年齢階級別の人口は総務省「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年4月推計)」(出生中位・死亡中位仮定)

国民医療費は厚生労働省「令和元年度国民医療費の概況」

介護費は、厚生労働省「介護給付費実態統計(令和元年度)」、総務省「人口推計」

(注) 1人当たり国民医療費・介護費は、年齢階級別の国民医療費・介護費を人口で除して機械的に算出。

1人当たり国庫負担は、それぞれの年齢階級の国庫負担額を2019年時点の人口で除すなどにより機械的に算出。

株式会社 喜水苑 小竹 清美

皆様、平素より喜水苑をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

創業から百年余り川北町で鮮魚・仕出しから始まり、現在は飲食店・仕出し業をさせて頂いております。

平成二年八月に料亭喜水苑をオープンして三十年余り経ち、お店の老朽化や新型コロナウイルスでの飲食スタイルの変化に伴い、息子夫婦が改装いたしました。

以前は純和風の創りで中庭もありましたが、



今は和モダンな空間に変わり、四つの違ったスタイルの空間を創りました。

感染対策を考慮し、障子が宙吊りになったような半個室のエリアで二名様からご利用いただけます。

今回、新しくカウンター席を設け、懐石コースの一品二品を常設された鉄板でお客様の目の前でお肉や海鮮を焼いたり、この時期は炭火で焼きガニも提供させて頂いております。また、完全個室の特別室は琉球畳を使用し玄関も別に設け、直接お部屋に入れるようになっております。

大広間は最大四十名様まで収容でき、会社の会合や結婚式にもご利用いただけます。

平日はお昼限定ランチもやっておりますし、お弁当などの仕出し料理もご好評いただいております。

代も変わり私の息子夫婦も頑張っております。皆様、気楽に遊びに来てください。



小松法人会のホームページがリニューアルしました!!



編集後記

「ほほ笑み18号」を発行するにあたり、皆様にはご協力、ご寄稿を頂きありがとうございます。今後とも、貴重なご意見やご希望をお聞かせ頂けたら幸いです。

広報委員会

